

沖市建企第 1028001 号
平成 20 年 10 月 27 日

国土交通省道路局長 様

沖縄市長 東 門 美 津 子



今後の道路行政についての意見・提案について（回答）

時下、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から本市発展における深いご理解と特段のご高配を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、平成 20 年 9 月 19 日付け、国道企第 37 号にて依頼のあったことにつきまして別紙の通り回答いたします。

ご検収の程、宜しくお願い申し上げます。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

沖縄 都道府県 沖縄 市町村

地方自治体における財政状況が厳しい中、経済活動の根幹をなす道路行政について、多様なニーズに応える社会資本整備に向けた安定的な道路整備財源の確保が必要と考えております。

これまで、道路行政における社会資本整備は、経済・産業の振興に資するため、高規格道路等の広域交通網(国道・県道)整備が進められている中、国から地方への地方分権が進む今日においては、地方(市民)目線での道路行政の果たす役割がより一層必要となっております。

しかしながら、地方においては、財政事情が厳しいため、一般財源での対応ができない状況下であり、重点的・効率的に道路行政を推進するうえでは、国等への提案事項として、地方が進める道路行政については、地域特性・地域実情に応じた柔軟かつ包括的な補助制度の活用についてのさらなる積極的な支援体制をお願いするとともに、地方(市町村)が真に必要なとする道路整備・維持管理に係る高率補助の創設、補助採択要件の緩和も含め、市町村(地域)の裁量による措置が可能となる新たな補助制度の創設が必要と考えます。これらを踏まえ、以下のことについて要望します。

- ①道路全般の安全性・円滑性・快適性の確保に向けた、生活幹線道路ネットワークの形成並びに維持管理に向けた支援。
- ②高齢者をはじめ、交通弱者に対応した生活活動の支援及び地域特性に合わせた道路景観の創出支援。
- ③道路構造は、道路構造令を基本にするが、道路整備の目的、規模によっては地方の裁量に委ねる。
- ④市民生活活動、地域振興と観光振興を支援する道路ネットワーク基盤の整備及び公共交通基幹バスの充実。
- ⑤嘉手納基地による地域間・交流の分断の解消。
- ⑥広域交通拠点(那覇空港・重要港湾)から主要公共・公益・観光施設等へのアクセスの充実。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

沖縄 都道府県 沖縄 市町村

4. その他

○生活幹線道路の維持管理。

- ① 既存ストック道路の維持管理に向けた高率補助の財源措置。
- ② 本県のリーディング産業である観光産業の支援並びに本市都市像（国際文化観光都市）の実現に資する、道路の維持管理（植栽・除草等）に特化した新たな高率補助制度の創設。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

沖縄 都道府県 沖縄 市町村

○現状

※ 本市における生活道路は、住宅密集地域を輻輳する狭隘な道路の形態となっており、住民の円滑な生活活動、災害時における救助活動など安全性・快適性の確保が急務となっている。

また、中心市街地の交通渋滞や交通アクセス（公共、公益、商業施設の利用、高齢者・交通弱者が中心市街地へ気軽に出かけられない。）、駐車場、道路の安全性・快適性・利便性など、道路機能としての生活活動、経済活動等を支える道路機能が市民ニーズに対応しておらず、それに加え、嘉手納基地による地域間・交流の分断、郊外への大店補の立地等により、都市機能が著しく低下している。

特に、まちの再活性化を実現するうえでは、中心市街地地区内の生活幹線道路として安慶田中線「昭和62

○課題

※生活幹線道路のネットワーク形成。

※住民生活の視線に立った生活道路の改善。（歩道・排水路等）

※児童・生徒、高齢者、交通弱者に対応した安心歩行空間確保。

※中心市街地地区における駐車場及び駐車場案内システムの整備。

※災害時や住宅密集地における緊急輸送道路の確保、無電柱化。

※郊外から中心市街地（胡屋地区）への交通アクセスの拡充。

※道路整備と合わせたまちづくりにおいて、沖縄市らしい環境整備や沖縄市らしい（建築物の意匠形態、緑陰）景観づくり。

※広域交通拠点（那覇空港、重要港湾）・沖縄南 IC・沖縄北 IC から中心市街地まで交通アクセス時間の短縮。

※嘉手納基地による地域間・交流の分断の解消。

※自動車依存型から公共交通機関利用へのシフト。

※交通結節点機能の整備拡充。（公共基幹バスターミナル）

※国道330号へ安慶田中線交差点部取り付け。

年、事業認可取得 総延長3、600m 内、整備済み
2、760m」の早期供用開始に向け取り組んでいるところ
である。しかし、現在施工中である工事区間(L=70m)に
ついては、主要幹線道路である国道330号との交差点
であるにもかかわらず、未整備区間の中でも最も現況
幅員が狭くなっており、生活幹線道路から国道330号へ
の円滑な交通の妨げとなっており、また通過交通が歩行
者にとって大変危険な箇所となっている。

また、美里・美里第二土地区画整理地区から東部地区
への生活幹線道路として整備中である国税庁西側線「総
延長約1、600m、幅員5～20m」は、東部地区を支援す
るまちづくりにおいて重要路線として位置づけられている。

しかし、国道329号沖縄バイパスの都市計画決定(現
在中止)に向けた国税庁西側線との取り付け協議(交
差部)の中で、国道329号沖縄バイパスの高架橋梁の
橋桁高の変更等に伴い、設計変更に係る一般財源の
投入を余儀なくされ国庫補助によらない財源措置は本
市財政にとって非常に厳しい状況であった。本市とし

※国道329号沖縄バイパスの早期事業化。

※道路整備「国庫補助(80%)、一般財源「負担分」(20%)」に係る一
般財源(20%)の財源措置並びに生活道路の整備・維持管理の一
般財源措置。

ては、国道329号沖縄バイパスの早期事業化並びに
国税庁西側線の円滑な早期全面供用開始が課題であ
る。

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

沖縄 都道府県 沖縄 市町村

○まちのにぎわいの再生。

- ① 中心市街地の空洞化の抑制、定住人口の増加に資する、交通アクセス機能整備を促進し、まちの再生に取り組むとともに、市民生活に密着した交通機関・交通体系の整備や交通結節点の整備促進を図る。
- ② 市民の生活活動・生産活動の拡大に伴う行動エリアを広域化させ、他市町村との交流や連携等の促進。

○道路整備とリンクした地域創造。

- ① 市民の利便性・快適性・安全性の高い道路整備を推進するとともに、道路沿道における地区計画の導入などによるゆとりとうるおいのある都市景観の創出を図る。
- ② 道路の適正な維持管理を図るとともに、歴史・文化など、地域特性に配慮した道路環境の整備を進める。
- ③ 地域の市民が道路に親しみを持ち、沿道・植樹帯等の草花植栽による環境美化を展開しながら、コミュニティ空間としての機能整備に努める。

○地域特性・実情に合った道路整備。

- ① 地域特性・実情に合わせた生活幹線道路整備推進。
- ② ユニバーサルデザインによる歩道空間のネットワーク整備や住民との協働による地域の特性を活かした空間づくり、道路空間の有効活用など、回遊性のあるアメニティーエリアの形成を図る。
- ③ コミュニティ道路など、ゆとりある道路空間整備をおこなうとともに、文化的空間として地域に親しまれているスーージグワ（路地）保全等に努める。
- ④ 都市計画道路の見直し・廃止の促進。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

沖縄 都道府(県) 沖縄 (市)町村

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
中心市街地の再活性化を図るためのまちづくり。	1. 国道330号の拡幅整備。 2. 県道20号線の全面早期供用開始。 3. 那覇～沖縄市(中北部)、における公共交通機関の整備によるTDM施策の推進。 4. 電線類地中化促進(こどもの国線)。	1. 中心市街地の活性化。 2. 東部海浜開発地区と中心市街地(胡屋地区)を結ぶ本市東西軸の整備に伴う、相乗効果発揮。 3. 自動車依存型から公共交通機関利用へのシフト。 4. 良好なまち並み景観の創出。	3. 少子・高齢化社への対応。CO ₂ 削減。 4. 電線類地中化BOXのカラーリング。(本市のイメージ「エイサー」を特化。)
快適歩行ネットワークの構築。	1. 胡屋地区、快適歩行者ネットワークの整備。 2. 駐車場案内システムの整備。	1. 2. 消費活動(買回り品)の支援。	
他市町村との交流や連携の強化。	1. 沖縄環状線の早期4車線供用開始促進。 2. 県道24号線バイパスの沖縄市区間の早期事業化着手の促進。	1. 2. 市民活動の支援、商業エリア等の拡大に伴う相乗効果の発揮。	1. 2. キャンプ瑞慶返還地区跡地利用の推進。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

沖縄 都道府県 沖縄 市町村

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
生活幹線道路ネットワークの形成。	1. 市道安慶田中線整備。 2. (仮称)越来中央線整備「新規」。	1. 生活活動の利便性、安全性の確保及び災害時における緊急輸送道路確保。 2. 美里土地区画・美里第二土地区画整理地区と沖縄自動車道沖縄南インターチェンジ、中心市街地(胡屋地区)を結ぶ、交通アクセス・物流の支援。 1. 2. 地域特性、実情に合った生活道路の確保。	1. 国による国道330号と安慶田中線交差点部の整備並びに安慶田土地区画整理事業の支援。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

沖縄 都道府県 沖縄 市町村

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
市民交流・観光産業の充実・強化。	1. 外国人等の観光客へ対応した交通案内表示版などの設置。	1. 2. 本市、全島エイサー祭りや国際カーニバル、きじむな一フェスタ等の支援。	本市「国際文化観光都市」像の実現に向けた取組み。
北部地域と中城湾港流通加工貿易港の連携強化。	1. 国道 329 号沖縄バイパスの早期整備。 (市道国税庁西側線の早期供用開始に向けた支援。)	1. 美里・美里第二地区区画整理地域との幹線道路ネットワーク形成。	1. 本市、東部地区における海に拓けたまちづくりへの支援。